



2022年6月30日

コスモ石油マーケティング株式会社
コスモエネルギーホールディングス株式会社
茅ヶ崎市

茅ヶ崎市庁舎・小中学校等 52 施設へ実質再生可能エネルギー電力の供給を開始 年間 CO2 排出量を約 36%削減可能に

コスモ石油マーケティング株式会社（代表取締役社長：森山 幸二、以下「コスモ石油マーケティング」）と、茅ヶ崎市（市長：佐藤 光）は、茅ヶ崎市がめざす 2050 年カーボンニュートラルの実現に向け、市庁舎、小学校 19 校・中学校 13 校、公民館 4 か所、下水道のポンプ場 7 か所等全 52 施設に、2022 年 7 月から、実質再生可能エネルギー由来の電力（以下「実質再エネ電力」）を供給開始することを合意いたしました。

実質再エネ電力は、コスモ石油マーケティングの電力プラン「コスモでんきビジネスグリーン」(※1)を活用したものとなります。コスモエネルギーグループのコスモエコパワー株式会社（代表取締役：野地雅禎）が発電する風力電源に紐づくトラッキング付非化石証書を組み合わせた実質再エネ電力プランです。

「コスモでんきビジネスグリーン」の導入により、対象となる 52 施設の年間使用電力量約 1,059 万 kWh（茅ヶ崎市全施設の電気使用量の 49%(※2)相当）が、実質再エネ電力に切り替わります。これは、年間 5,136 トン-CO2 の削減効果となり、茅ヶ崎市の施設で使用するエネルギー由来の年間 CO2 排出量の約 36% (※3) に相当します。

今回の合意は、昨年度に販売を開始したコスモ石油マーケティングの商品「コスモ・ゼロカボソリューション」導入の一環として、地域特約店様と一体となって提案を行ってきた成果の一つです。

今後もコスモ石油マーケティングと茅ヶ崎市は、より一層の環境負荷軽減を図るため、実質再エネ電力の供給の他、脱炭素社会の実現に向け、さまざまな取り組みを継続協議してまいります。



茅ヶ崎市庁舎

(参考) 茅ヶ崎市プレスリリース

<https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/koho/1030702/1002784/1048921.html>

※1:「コスモでんきビジネスグリーン」について

再生可能エネルギー指定の非化石証書等を使用して環境価値を付加することで、実質的に CO2 排出量ゼロを実現するサービスです。お客様の年間合計販売量相当以上の非化石証書等を購入し、電気の販売にあわせて使用することで、使用電力のすべてが実質的に再生可能エネルギー由来の環境価値を持つ電気となります。2020 年の販売開始以降、脱炭素化を目指す法人や自治体のお客様を中心に活用いただいております。

URL : <https://www.cosmo-denki.com/business/low/green/>

※2 : 茅ヶ崎市の施設の電気使用量は約 2,155 万 kWh (2020 年実績)

※3 : 茅ヶ崎市の施設で使用するエネルギー由来の CO₂ 排出量は約 14,200 トン (2020 年度実績)